

消防用設備点検等業務委託 仕様書

1. 目 的

本業務委託は、神奈川県立産業技術総合研究所における、消防法で定める消防設備点検及び建築基準法で定める防火設備定期検査等の業務を行うものである。

なお、本業務は、本仕様書及び「建築設備等保守・点検業務共通仕様書」(平成29年4月 地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所)により行う。

2. 委託件名及び委託期間

- (1) 委託件名 消防用設備点検等業務委託
- (2) 委託期間 契約の日から令和8年3月19日まで

3. 委託場所

神奈川県海老名市下今泉705の1(神奈川県立産業技術総合研究所地内)

4. 業務条件

業務は、原則として、次の月の土曜日、日曜日、休祭日等の閉所日を除く平日の午前8時30分から午後5時15分の間に行うこと。

点検時期	【前期】 令和7年9月
	【後期】 令和8年3月

- (1) 消防法で定める機器点検 前期及び後期
- (2) 消防法で定める総合点検 後期のみ
- (3) 建築基準法で定める防火設備定期検査及び特定行政庁への報告 前期

5. 作業内容

次の設備について、消防法で定める機器点検及び総合点検、消防機器の交換を行う。また、次の設備のうち、建築基準法で定める防火設備について、定期検査及び特定行政庁への報告を行う。定期検査の内容は(別紙-1)のとおり。

(1) 機器点検(前期及び後期実施)及び総合点検(後期のみ実施)

ア	消火器具	
(ア)	粉末消火器(10 型)	248 本
(イ)	粉末消火器(20 型)	6 本
イ	屋内消火栓設備	
(ア)	加圧送水装置(制御盤、起動用スイッチ等含む)	1 組
(イ)	屋内消火栓(消火栓箱、音響装置、表示灯等含む)	54 組
ウ	スプリンクラー設備	
(ア)	加圧送水装置(制御盤、起動装置等含む)	1 組
(イ)	送水口	2 箇所
(ウ)	スプリンクラーヘッド	691 個
(エ)	制御盤	1 面
(オ)	流水検知装置	2 組
(カ)	呼水装置	1 組
(ク)	圧カスイッチ	2 個
(ケ)	補助散水栓箱(補助散水栓箱、ホース等)	2 個

エ 不活性ガス(二酸化炭素)消火設備		
(ア)	消火剤貯蔵容器(68L)	63 基
(イ)	起動用ガス容器(1L)	2 個
(ウ)	選択弁	2 個
(エ)	起動用操作箱	2 個
(オ)	音響装置	3 組
(カ)	制御盤	1 面
(キ)	表示盤	8 個
(ク)	ヘッド	30 個
(ケ)	作動試験(防護区画(シャッター:5、扉:2、ダンパー:8)含む)	1 式
オ 屋外消火栓設備		
(ア)	加圧送水装置(制御盤、起動用スイッチ等含む)	1 組
(イ)	屋外消火栓(屋外消火栓箱、音響装置、表示灯等含む)	6 組
カ 自動火災報知設備		
(ア)	予備電源(受信機のみ)	1 組
(イ)	受信機(GR 型)壁掛型(盤組込) HRN-AFW1020FGAZ(R30):ホーチキ製 R 型中継器 感知器用 4 回線 44 台 R 型中継器 制御用 4 回線 39 台 R 型中継器 ベル用 1 回線 10 台 R 型中継器 監視用 4 回線 5 台 R 型中継器 ガス漏れ用 4 回線 1 台 緊急ガス遮断弁起動操作器 付属電源操作部 プリンター 電源装置 外部変換出力部	1 面
(ウ)	副受信機(R 型表示機) 壁掛型×1、壁掛型(盤組込)×1	2 面
(エ)	熱感知器(差動式 スポット型)	15 個
(オ)	熱感知器(定温式 スポット型)	35 個
(カ)	煙感知器(光電式 スポット型)	935 個
(キ)	P 型発信機	59 個
(ク)	音響装置(地区)	67 個
(ケ)	消火栓起動装置	1 式
キ ガス漏れ火災警報設備		
(ア)	予備電源(GR 受信機に含む)	— —
(イ)	受信機(GR 受信機に含む)	— —
(ウ)	ガス漏れ検知器	5 個
(エ)	警報装置	5 個
ク 非常警報器具及び設備(非常放送設備)		
(ア)	増幅器 EM-E156 (428W 総合)(自動火災報知設備連動)	1 台
(イ)	スピーカー(音調調節器付きは 154 台)	412 個
(ウ)	遠隔操作部	3 台
ケ 避難器具(避難梯子)		
(ア)	避難梯子(ハッチ式)	43 組

コ 誘導灯及び誘導標識		
(ア)	避難口誘導灯(C 級)	61 灯
(イ)	避難口誘導灯(B 級)	32 灯
(ウ)	通路誘導灯(C 級)	25 灯
(エ)	通路誘導灯(B 級)	26 灯
(オ)	誘導標識	31 枚
サ 消防用水(60 m³×2 槽)		
(ア)	・吸管投入口	2 箇所
(イ)	・採水口	2 箇所
シ 排煙設備(一部、防火設備の制御点検含む)		
(ア)	制御盤	2 面
(イ)	排煙口	36 個
(ウ)	防火扉(S 型:12、W 型:33)	45 枚
(エ)	防火シャッター	62 枚
(オ)	遮煙スクリーン	24 枚
(カ)	ダンパー	18 個
(キ)	垂れ壁	10 枚
ス 連結送水管		
(ア)	送水口(65A)	3 組
(イ)	放水口(65A)(放水用器具格納箱含む)	7 組

(2) 総合点検(後期のみ実施)

ア 消火器具		
(ア)	放射試験	1 式
イ 屋内消火栓設備		
(ア)	放水試験	1 式
ウ スプリンクラー設備		
(ア)	放水試験	1 式
エ 不活性ガス(二酸化炭素)消火設備		
(ア)	放出試験	2 組
オ 屋外消火栓設備		
(ア)	放水試験	1 式

(3) 設備の交換

ア 消火器		
(ア)	蓄圧式粉末消火器(ABC10 型) 2016 年製造	22 本

(4) 防火設備定期検査(建築基準法に基づく点検、別紙-1参照)

ア 点検対象(注 1)		
(ア)	防火扉	37 枚
(イ)	防火シャッター	50 枚
(ウ)	遮煙スクリーン	12 枚
イ 特定行政庁への報告		
(ア)	書類作成及び報告	1 式

(注1)：本点検の一環として、自動火災報知設備より対象設備の全数同時実可動試験を実施する。なお、実施は当所の閉庁日とする。

6. 適用法規

- (1) 消防法
- (2) 消防法施行令
- (3) 消防法施行規則
- (4) 海老名市火災予防条例
- (5) 建築基準法
- (6) その他関係法規

7 業務の実施について

(1) 作業従事者

作業者は、5項に示す作業内容の消防用設備等点検を行うのに必要な能力を有するもので行うこととし、業務責任者は以下の条件を満たすこと。

ア 作業内容の消防用設備等点検に必要な消防設備士または消防設備点検資格者の資格を有すること。

イ 防火設備の定期点検に必要な一級建築士又は二級建築士または防火設備点検員の資格を有すること。

ウ 直接的かつ恒常的な1年以上の雇用関係のあるもの。

(2) 一部下請け

作業の一部を下請けに出す場合、その範囲・内容を書面で担当職員に提出し、承諾を受けること。

8. 点検報告書

業務終了後は、速やかに点検報告書を写真添付の上、2部提出のこと。

また、電子データ(CD-RまたはDVD-R)でも1式提出すること。

9. その他

(1) 本業務を行うにあたり疑義が生じた場合は、担当職員と協議の上決定する。

(2) 本施設への入所時は、必ず総務部で受付をして入所すること。なお、退所時も同様とする。

(3) 次の書類を事前に担当職員に提出し承諾を得ること。

- ・業務計画書
- ・緊急対応連絡表
- ・作業計画書
- ・業務担当者等通知書

(5) 作業員は、総務課で支給する入退館カードを胸に着けるほか、社名が判る同一の作業着を着用すること。

以上